

## 平成18年1月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成17年12月14日

会社名 太洋基礎工業株式会社

(JASDAQ・コード番号：1758)

(URL <http://www.taiyoukiso.co.jp>)

代表者役職名 代表取締役社長

氏名 今井 金次

問合せ先責任者役職名 取締役管理本部長

氏名 伊藤 寿彦

(TEL (052)362 6351)

### 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有

(内容) 税金費用については法定実効税率による簡便な方法を採用しております。

その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続を用いています。

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

### 2. 平成18年1月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年2月1日～平成17年10月31日)

#### (1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年1月期第3四半期	6,130	( )	299	( )	321	( )	198	( )
(参考)17年1月期	8,423		325		362		176	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年1月期第3四半期	48 49	
(参考)17年1月期	53 09	

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期増減率を示しております。

2. 平成18年1月期より四半期情報の開示を行っているため、平成18年1月期第3四半期における前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### 〔経営成績の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期における経済状況は、製造業など好調な企業収益に支えられ、民間建設投資は堅調に推移し、景気は緩やかな成長が続いております。建設業界におきましては、公共建設投資の削減による市場の縮小から受注競争、価格競争は激しさを増し、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社は民間土木工事に重点をおいて推進しております。

この結果、当第3四半期の業績は、売上高61億30百万円、営業利益2億99百万円、経常利益3億21百万円、四半期純利益は1億98百万円となりました。

## (2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨て表示)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年1月期第3四半期	6,802	4,358	64.1	1,063 46
(参考)17年1月期	6,463	4,238	65.6	1,024 09

(注) 当期より四半期情報の開示を行っているため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

## 〔キャッシュ・フローの状況〕

(百万円未満切捨て表示)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年1月期第3四半期	419	92	115	1,232
(参考)17年1月期	302	363	2	1,020

(注) 当期より四半期情報の開示を行っているため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

## 〔財政状態の変動状況に関する定性的情報等〕

## 財政状態の変動状況

第3四半期における総資産は前期末に比べ3億39百万円増加しました。主な要因は、流動資産で現金及び預金の増加2億17百万円などがあり、また流動負債では未成工事受入金の増加2億14百万円などがありました。

株主資本は利益剰余金などが増加し1億20百万円の増加となりました。

## キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは税引前四半期純利益3億28百万円、棚卸資産の増加額4億9百万円等により、4億19百万円の収入となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは、主に地盤改良機械装置の購入による支出額79百万円等により、92百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金返済による支出として1億14百万円、同借入による収入50百万円等により1億15百万円の支出となりました。

以上の結果、当第3四半期における現金及び現金同等物の残高は、前期末と比較して2億12百万円増加して12億32百万円となりました。

## 3. 平成18年1月期の業績予想(平成17年2月1日～平成18年1月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	8,900	475	262

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 53円 68銭

## 〔業績予想に関する定性的情報等〕

当期の業績予想につきましては、当初の計画通りの数値を見込んでおります。

なお、上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

〔添付資料〕

1.(要約)四半期貸借対照表

(単位：千円,%)

科 目	当四半期 (平成18年1月期第3四半期末)		(参考) 平成17年1月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	1,544,549		1,327,380	
受取手形	264,268		298,150	
完成工事未収入金	1,091,305		1,281,454	
未成工事支出金	1,321,095		915,939	
その他	82,866		67,778	
貸倒引当金	15,050		23,010	
流動資産合計	4,289,036	63.1	3,867,693	59.8
固定資産				
有形固定資産				
建物	251,557		262,318	
機械装置	636,579		743,860	
土地	993,011		993,011	
その他	46,085		46,396	
有形固定資産合計	1,927,234	28.3	2,045,586	31.6
無形固定資産	4,974	0.1	5,445	0.1
投資その他の資産				
投資有価証券	325,044		293,734	
その他	409,005		404,423	
貸倒引当金	153,037		153,806	
投資その他資産合計	581,012	8.5	544,352	8.5
固定資産合計	2,513,221	36.9	2,595,384	40.2
資産合計	6,802,257	100.0	6,463,077	100.0

(注) 当期より四半期情報の開示を行っているため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

(単位：千円，%)

科 目	当四半期 (平成18年1月期第3四半期末)		(参考) 平成17年1月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)				
流動負債				
支払手形	561,548		600,170	
工事未払金	633,854		592,699	
未成工事受入金	582,767		368,608	
賞与引当金	91,901		37,626	
その他	331,587		326,901	
流動負債合計	2,201,660	32.4	1,926,007	29.8
固定負債				
長期借入金	144,290		207,590	
退職給付引当金	98,243		91,462	
固定負債合計	242,533	3.5	299,052	4.6
負債合計	2,444,193	35.9	2,225,060	34.4
(資本の部)				
資本金	456,300	6.7	456,300	7.0
資本剰余金				
資本準備金	340,700		340,700	
資本剰余金合計	340,700	5.0	340,700	5.3
利益剰余金				
利益準備金	114,075		114,075	
任意積立金	3,139,848		3,289,405	
四半期(当期)未処分利益	231,016		24,721	
利益剰余金合計	3,484,940	51.3	3,378,758	52.3
その他有価証券評価差額金	76,123	1.1	62,258	1.0
資本合計	4,358,063	64.1	4,238,017	65.6
負債資本合計	6,802,257	100.0	6,463,077	100.0

(注) 当期より四半期情報の開示を行っているため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

## 2.(要約)四半期損益計算書

(単位：千円)

科目	当四半期 (平成18年1月期第3四半期)	(参考) 平成17年1月期
	金額	金額
売上高	6,130,955	8,423,204
売上原価	5,428,879	7,587,496
売上総利益	702,076	835,707
販売費及び一般管理費	403,050	509,823
営業利益	299,026	325,884
営業外収益	30,642	47,531
営業外費用	8,236	11,383
経常利益	321,432	362,032
特別利益	7,703	9,794
特別損失	479	384,214
税引前四半期(当期)純利益	328,656	12,387
税金費用	129,960	163,897
四半期(当期)純利益	198,696	176,285

(注) 当期より四半期情報の開示を行っているため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

3.(要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成18年1月期第3四半期)	(参考) 平成17年1月期
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期(当期)純利益	328,656	12,387
減価償却費	183,359	275,893
減損損失		378,070
退職給付引当金増加額	6,780	12,532
受取利息及び受取配当金	3,845	6,191
支払利息	2,968	4,155
売上債権の増減額	224,031	127,078
たな卸資産の増減額	409,065	20,424
仕入債務の増加額	4,618	39,428
未成工事受入金の増加額	214,158	54,845
役員賞与の支払額	41,290	43,400
その他	14,099	22,490
小計	524,472	573,800
利息及び配当金の受取額	3,845	6,191
利息の支払額	2,968	4,155
法人税等の支払額	105,611	273,031
営業活動によるキャッシュ・フロー	419,738	302,805
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	205,000	322,000
定期預金の払戻による収入	200,000	310,000
有形固定資産の取得による支出	79,894	340,537
有形固定資産の売却による収入	904	1,763
投資有価証券の取得による支出	8,384	19,974
投資有価証券の売却による収入	39	7,059
投資活動によるキャッシュ・フロー	92,334	363,689
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入による収入	50,000	150,000
長期借入返済による支出	114,260	101,180
配当金の支払額	50,974	51,535
財務活動によるキャッシュ・フロー	115,234	2,715
現金及び現金同等物の増減額	212,169	63,599
現金及び現金同等物の期首残高	1,020,380	1,083,979
現金及び現金同等物の期末残高	1,232,549	1,020,380

(注) 当期より四半期情報の開示を行っているため、前年同四半期の実績については記載していません。